

ギャラリー・コバ

☎ 893-1200

●開館時間 9:00~17:00

○ももたろうの生活骨董・リメイク服展 10月3日(金)~10月6日(月)

松山市、ももたろうの展示会です。古いお道具、タンス、布などを今、おしゃれに使っていただきたいと、生活骨董・古布・リメイク洋服など約300点を展示販売します。

○お陰様で元気です!170歳夫婦展 10月11日(土)~10月13日(月)

夫婦共に85歳の佐川町、桧皮さんご夫婦の展示会です。こけ玉、山野草や盆栽のほか、長年夫婦で収集した骨董品など合わせて約150点を展示販売します。

○手織り作品展 一季を映してー
10月18日(土)~10月21日(火)
いの町在住の村岡さんと手織り仲間の展示会です。四季の草木で染めた糸で手織りした作品、着尺や帯、スカーフ、マフラー、手提げ、タペストリーなど合わせて約70点を展示します。一部販売します。

○ビーズと遊ぶ会(アクセサリ)・パッチワークとハギレ展

10月24日(金)~10月27日(月)
南国市の大利さんの展示会です。色とりどりのビーズを使って手作りした普段使いのネックレス、指輪、ブローチなどのアクセサリ類のほか、パッチワークの袋物、キーホルダー、ハギレなど合わせて約300点を展示販売します。

○秋の和布展

10月29日(水)~11月4日(火)
土佐市、浪漫堂の展示会です。人

気の和布素材で、一点一点手作りで着心地の良い生活着を中心に帽子やバッグ、アクセサリなど約300点を展示販売します。

○秋色いろいろふたり展

~森元礼子と比奈岡正子の着物リメイク~
11月7日(金)~11月10日(月)
高知市、森元さんと比奈岡さん親子による展示会です。古布や着物をリメイクして作ったジャケット、ワンピース、コートのほか、袋物やブローチなど合わせて約100点を展示販売します。

○まったりと生活骨董&古布展 18 11月14日(金)~11月16日(日)

日曜市でおなじみの古美術高陽堂の展示会です。江戸~昭和の漆器、陶磁器、古布着物や家具、戦前戦後のレトロな生活雑貨など約500点を展示販売します。



警察署からのお知らせ



土佐警察署 ☎ 852-0110

いの警察庁舎 ☎ 893-1234

みんなで根絶!! 飲酒運転

高知県内では、今年も飲酒運転による交通死亡事故が発生しており、飲酒運転による交通事故が後を絶ちません。たとえわずかな飲酒でも、安全運転に必要な心身機能にさまざまな悪影響があります。

運転者自身が飲酒運転をしない意思を強く持つことはもちろんですが、周りの人も飲酒運転を絶対させない配慮をしましょう。

罰則

運転者本人

酒酔い運転…5年以下の懲役又は100万円以下の罰金
酒気帯び運転…3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

車両の提供者

酒酔い運転…5年以下の懲役又は100万円以下の罰金
酒気帯び運転…3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

酒類の提供者 車両の同乗者

酒酔い運転…3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
酒気帯び運転…2年以下の懲役又は30万円以下の罰金

全国地域安全運動 安全・安心まちづくりに参加しよう

10月11日(土)~10月20日(月) 「全国地域安全運動が行われます」

◎メインスローガン ~みんなでつくろう安心の街~

◎10月11日は「安全・安心なまちづくりの日」

○ 最近では、隣近所とのつながりが乏しく、地域社会の連携が希薄化する傾向にあります。

そのため、従来、地域社会が有していた犯罪などの抑止機能が低下して、子どもが被害に遭う凶悪事件や振り込め詐欺などの県民が身近で脅威を感じる犯罪が多発しています。

○ 地域社会の安全が確保され、安心して暮らせることは、県民すべての共通の願いです。安全で安心なまちづくりを目指して、今年も10月11日から20日までの10日間、全国一斉に「全国地域安全運動」が展開されます。

今年も「みんなでつくろう安心の街」をメインスローガンとして

- ①子どもと女性の犯罪被害防止
 - ②振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺被害予防対策
 - ③万引き、自転車盗の防止
- を重点目標として、県下各地で各種活動が展開されることとなっています。

○ 安全で住みよい地域社会を実現するためには、やはり「犯罪や事故、災害の発生を未然に防止すること」が大切であり、各地区地域安全協(議)会を中心に、

地域安全推進員やタウンポリス

をはじめとする防犯ボランティアの方々と、警察、関係機関が協働して

「地域安全活動」

を推進していくこととしています。

○ 犯罪や事故から身を守る上で、まず大切なことは、地域の一人ひとりが「自分たちの安全は自分たちで守る。地域の安全は地域で守る」という「自主防犯意識」を持つことです。

○ そして、自主防犯意識を個人だけでなく、職場や地域にまで広げて、それを地域社会全体のものとするために、一人でも多くの方が

「地域安全運動の輪」

に参加しましょう。